

前橋汀子 (ヴァイオリン)

Teiko Maehashi, violin

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了してやまない。5歳から小野アンナにヴァイオリンを学び、その後、桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校で斎藤秀雄、ジャンヌ・イスナールに師事。17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院(現サンクトペテルブルク音楽院)日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで学んだ。その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・ディレイ、スイスでヨーゼフ・シゲティ、ナタン・ミルシテインの薫陶を受けた。これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・フィル、フランス国立管などの名楽団、メータ、ロストロポーヴィチ、小澤征爾など世界の一線で活躍するアーティストとの共演を重ねている。

近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開。一方、J.S. バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ」、ブラームス「ヴァイオリン・ソナタ」などにも意欲的に取り組んでいる。

また、最新録音として、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ全集」のCDが2025年2月にソニーミュージックより発売。著書『私のヴァイオリン 前橋汀子回想録』が早川書房より、最新刊『ヴァイオリニストの第五楽章』が日本経済新聞出版より出版されている。

これまでに日本芸術院賞、第37回エクソンモービル(現・ENEOS音楽賞)音楽賞洋楽部門本賞受賞。紫綬褒章、旭日小綬章を受章。

使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ガールネリウス。



© 岡本隆史

ヴァハン・マルディロシアン (ピアノ)

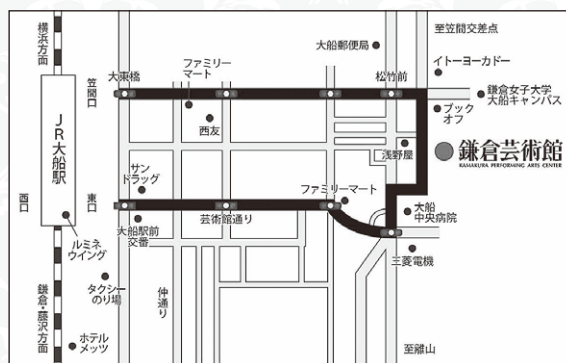
Vahan Mardirossian, piano



© 岡本隆史

1975年アルメニアのエレヴァン生まれ。パリ音楽院を経て、ソリスト、伴奏ピアニストとして活躍し、これまでにイヴリー・ギトリス、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ等世界的な演奏家と共演を重ねてきた。指揮者としてもクルト・マズアに学んで以来、フランス国立管弦楽団やアーヘン交響楽団、プラハ放送交響楽団、ロシア国立交響楽団などに客演。現在はベルギーのワロニー王立室内管弦楽団の音楽監督と中国の香港市室内管弦楽団の首席指揮者を務めている。日本でもNHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、九州交響楽団などに客演し、いずれも高い評価を得た。

ヴァイオリニスト前橋汀子氏とは長年の共演を重ね、2025年にベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集をリリースした。



鎌倉芸術館 大ホール

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 6-1-2
TEL: 0467-48-5500 FAX: 0467-48-5600
大船駅から徒歩約10分

アクセス

巨匠がついに取り組んだ、楽聖の革新的な室内楽作品の精華

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集 (第1番~第10番)

前橋汀子 (ヴァイオリン) ヴァハン・マルディロシアン (ピアノ)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ

DISC1

- ① 第1番 二長調 作品12-1
- ② 第2番 イ長調 作品12-2
- ③ 第3番 変ホ長調 作品12-3

DISC2

- ④ 第4番 イ短調 作品23
- ⑤ 第5番 へ長調 作品24「春」

DISC3

- ⑥ 第6番 イ長調 作品30-1
- ⑦ 第7番 八短調 作品30-2
- ⑧ 第8番 ト長調 作品30-3

DISC4

- ⑨ 第9番 イ長調 作品47「クロイツェル」
- ⑩ 第10番 ト長調 作品96

[録音] 2023年6月14~16日、7月3~6日、2024年1月9~11、22~27日 岐阜クララザール (セッション・レコーディング)

2022年に演奏家活動60周年、2023年には傘寿を迎えたヴァイオリニスト・前橋汀子がついに世に問う、ベートーヴェンの10曲のヴァイオリン・ソナタ全集です。今回のパートナーはピアニストであり、また指揮者としても活躍するアルメニア出身のヴァハン・マルディロシアン。ここ数年の日本での前橋の公演で共演を重ね、互いの芸術性を信頼しあったふたりが、2023年から2024年にかけて岐阜の名室内ホールとして知られるクララザールでセッション・レコーディングしたものです。

好評発売中

定価 ¥8,800
(税抜価格 ¥8,000)
4ハイブリッド・ディスク
● SICC 19081~4



Sony Music Japan International

